

公募制推薦入学試験[英語重視型・英語課題型] (併願)

併願入試 入学金免除制度あり

募集学科・人員

学部・学科	英語重視型 募集人員	英語課題型 募集人員
	英米語学科	105名
スペイン語学科	18名	—
フランス語学科	14名	—
ドイツ語学科	14名	—
ブラジルポルトガル語学科	14名	—
中国語学科	18名	—
日本語学科	15名	—
イタリア語学科	14名	—
ロシア語学科	6名	—
国際貢献学部 グローバルスタディーズ学科	30名	若干名
グローバル観光学科	36名	—

短期大学	学科	募集人員
	キャリア英語科	42名

日程等

	出願期間・方法	試験日・試験地	合格発表日	入学手続期限
英語重視型 (併願)	【インターネット出願】 2022年 11月1日(火)	2022年 11月24日(木) 11月25日(金)	2022年 12月3日(土)	【第1次手続】 2022年 12月13日(火)
英語課題型 (併願)	2022年 11月9日(水)	本学・東京・金沢・静岡・ 名古屋・大阪・岡山・広島・ 高松・福岡		【第2次手続】 2023年 1月11日(水)

※大学と短期大学の日程は共通です。
※英語課題型は国際貢献学部グローバルスタディーズ学科のみ募集します。

出願資格

〔大学・短期大学 英語重視型、大学 英語課題型 (併願)〕

- 次の(1)から(7)のいずれかに該当する者で、かつ(8)を満たす者
- 日本の高等学校もしくは中等教育学校を2022年3月卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2022年3月修了した者および2023年3月修了見込みの者
 - 学校教育法施行規則第150条第1号により、文部科学大臣が高等学校の課程と同等以上の課程を有するものとして指定した教育施設を2022年3月修了した者および2023年3月修了見込みの者
 - 学校教育法施行規則第150条第2号により、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の課程を2022年3月修了した者および2023年3月修了見込みの者
 - 学校教育法施行規則第150条第3号により、文部科学大臣が指定した専修学校高等課程の修業年限3年以上の課程を2022年3月修了した者および2023年3月修了見込みの者
 - 学校教育法施行規則第150条第4号により、文部科学大臣が指定した国際的な評価団体の認定を受けた日本にある教育施設の課程を2022年3月修了した者および2023年3月修了見込みの者
 - 学校教育法施行規則第150条第7号により、朝鮮高級学校を2022年3月修了した者および2023年3月修了見込みの者
 - 学校長の推薦がある者

※短期大学志望者で、在留資格が「留学」の場合は、出願できません。

外大入試ここがポイント!

- 出願にあたっての、学習成績の状況(評定平均値)の基準はありません。
- 複数回出願をする場合でも、入学願書・調査書・推薦書等の出願書類は1通のみの提出で出願できます。
- 同一試験日に異なる学部・学科を複数回出願する場合や、2日間に分けて同一の学部・学科を複数回出願する場合は、入学検定料を減額します。
- 1浪生まで出願することができます。
- 併願方法の詳細についてはP.26を参照してください。
- 出願後に、試験日・試験地・志望学部・志望学科・受験方式の変更はできません。

試験科目

大学 英語重視型(併願)	試験科目	試験時間	配点
適性検査	英語	70分	100点
	英語リスニング	約10分	20点

大学 英語課題型(併願)	試験科目	試験時間	配点
適性検査	英語：英語長文の読解と英語論述	70分	100点

短期大学 英語重視型(併願)	試験科目	試験時間	配点
適性検査	英語	70分	100点

選考方法

〔大学全学部・短期大学 英語重視型 (併願)〕

2日間の受験者を学科別にまとめ、大学は適性検査(英語・英語リスニング)120点満点、短期大学は適性検査(英語)100点満点で合否を判定

〔大学国際貢献学部 グローバルスタディーズ学科 英語課題型 (併願)〕

2日間の受験者をまとめ、適性検査 英語(英語長文の読解と英語論述)100点満点で合否を判定